

CHOFU

本体取扱説明書

保証書付

暖房ボイラ

〔油だき温水ボイラ〕

型名

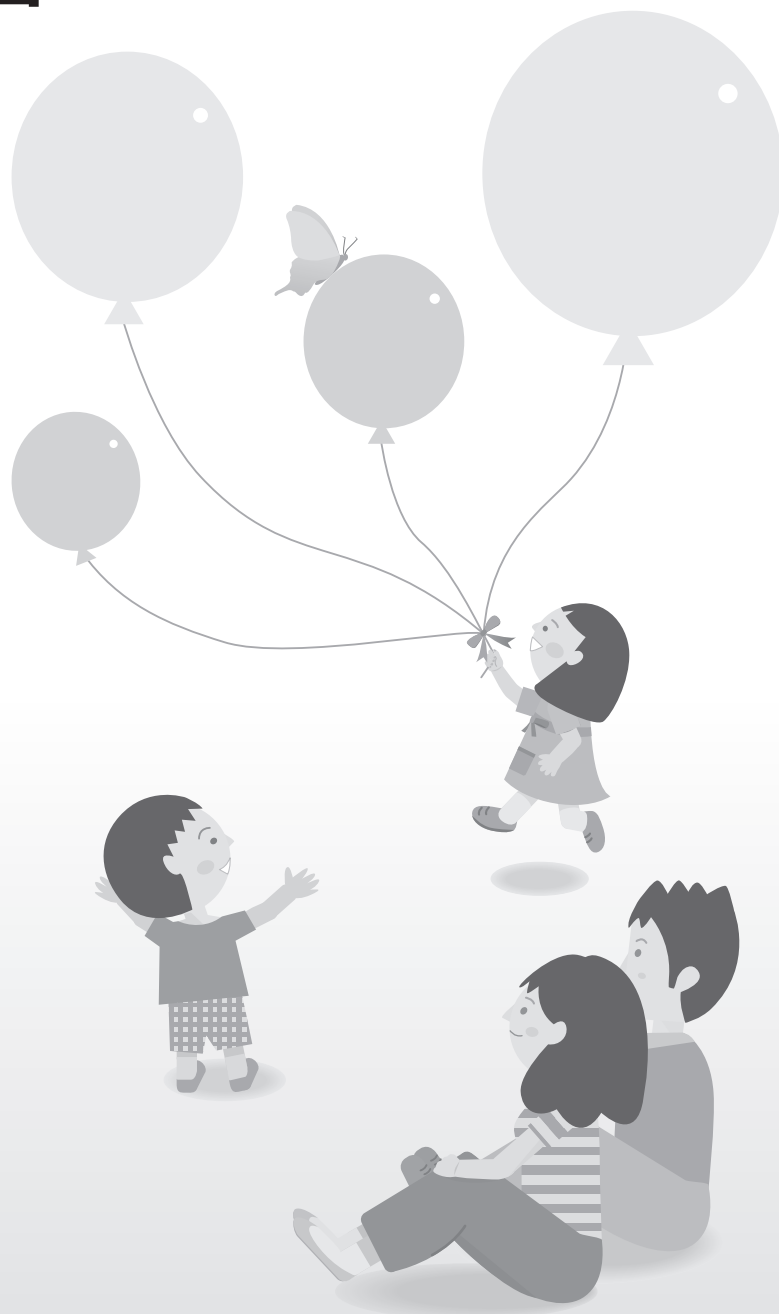
エコフィール

EDB-2412RGF
EDB-1912RGF
EDB-1512RGF
EDB-1212RGF
EDB-1513RGFL
EDB-1213RGFL
EDBF-2412RG
EDBF-1912RG
EDBF-1512RG

DB-1811RGF
DB-1510RGF
DB-910RGF
DB-1813RGFL
DB-1513RGFL
DBF-1510RG
DBF-910RG
DBT-1811RGF

ご使用前のお願い

- 本書にはリモコンの操作説明は記載されていません。
リモコンに付属している「取扱説明書」と併せてお読みください。



このたびは長府製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取扱説明書をお読みになる前に

機器のエコフィールタイプ・排気タイプ・能力タイプ・配管タイプ・リモコンのタイプを確認してください。

本書では必要な項目で機器のエコフィールタイプ・排気タイプ・能力タイプ・配管タイプ・リモコンのタイプを記載して説明しています。

□(太枠)内に英数字や✓(チェックマーク)を記入しておく、今後お読みになるときに役立ちます。

1 機器前パネルの銘板に表示している型名を確認してください。



2 型名から以下の表でエコフィールタイプ・排気タイプ・能力タイプ・配管タイプを確認してください。

型名: □ DB □ - □ □ RG □ □
 英字 (E または なし) 英字 (なし または T または F) 数字 英字 (F または なし) 英字 (L または なし)

エコフィールタイプ

E	☐ エコフィールタイプ
なし	☐ 標準タイプ

能力タイプ

24□□	☐ 24タイプ
19□□	☐ 19タイプ
18□□	☐ 18タイプ
15□□	☐ 15タイプ
12□□	☐ 12タイプ
9□□	☐ 9タイプ

排気タイプ

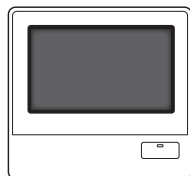
FまたはTが入っていない	Tが入っている	Fが入っている
☐ 強制給排気タイプ 横置型	☐ 強制給排気タイプ 縦置型	☐ 前面排気タイプ 横置型

配管タイプ

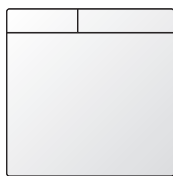
Lが入っていない	Lが入っている
☐ 後配管タイプ	☐ 左配管タイプ

3 リモコンのタイプを確認してください。(スイッチの形が特徴となります。)

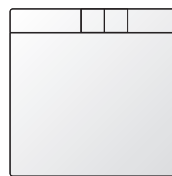
☐ タッチパネルリモコン
(CMR-3102VM)



☐ 多機能リモコン
(CMR-2611)



☐ カンタンリモコン
(CMR-2614)



☐ ラクラクリモコン
(CMR-2800)



取扱説明書をお読みになる前に

も	く	じ	ページ
ご使用の前に	取扱説明書をお読みになる前に		2
	特に注意していただきたいこと		6
	各部の名称		
	（外観図）		14
	ご使用前の準備と確認		
	（燃料）		18
	（給油）		18
必要なときに	（点火前の準備と確認）		19
	日常の点検・手入れ		
	（点検・手入れの必要事項、時期、方法）		20
	定期点検		22
	あんしん点検		23
	故障かな？と思ったら		
	（修理を依頼する前に）		24
	（安全装置）		25
	（その他の装置）		25
	（エラーコード）		26
	部品交換について		28
	不凍液について		28
	仕 様		29
	据付け		36
	試運転		37
	保証書		巻末
	アフターサービス		裏表紙

「リモコンの操作方法と機能設定」はリモコンに付属している
取扱説明書で説明しています。

困ったときは？

地震や火災が起きた！

▶ 8ページ

暖房ボイラの動きがいつもと違う

▶ 24・25ページ

お手入れはどうしたらいいの？

▶ 20～22ページ

リモコンにエラーコードを表示している！

▶ 26・27ページ



ご使用の前に

必要なときに

特に注意していただきたいこと

●本書では、人への危害や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を次のように分類して記載していますので、必ずお守りください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。	 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。		

警告

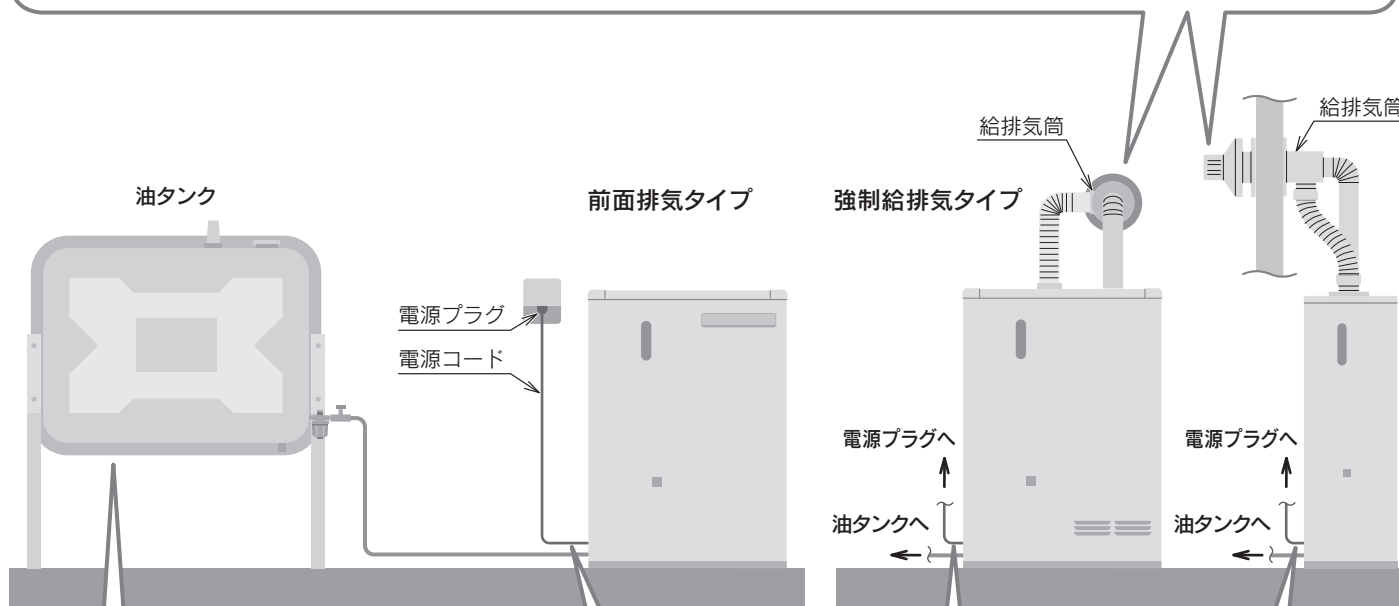
●給排気筒はずれ危険 (強制給排気タイプの場合 2ページ)

給排気筒(管、ホース)がはずれたままで使用しないでください。
はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。
酸欠事故・火災・過熱の原因になります。



●給排気筒トップ閉そく危険 (強制給排気タイプの場合 2ページ)

給排気筒トップの周りが雪や氷柱(つらら)でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは除雪してください。
閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。
酸欠事故・火災・過熱の原因になります。



●ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。
火災の原因になります。



●電源コードは切断して延長しない

電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。
絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災・感電・発熱の原因になります。



●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。		実行 「しなければならない」内容です。
	ガソリン厳禁		濡れ手禁止
	分解禁止		接触禁止
	一般的な警告・注意		高温注意
	感電注意		アースを接続する
	電源プラグを抜く		

●文中の(○ページ)の数字は参照ページを表します。

警告

●改造・分解禁止

絶対に改造や分解は行わないでください。
改造や分解は機器の安全性を損ない、火災・感電・漏電などの思わぬ事故の原因になります。



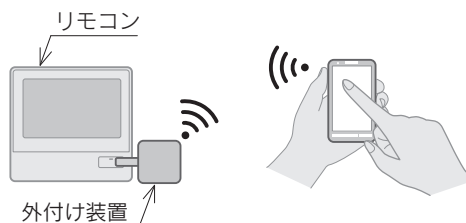
●低温やけどに注意

床暖房使用中は、低温やけどに注意してください。
暖房中の床面などで皮膚が長時間高い温度にさらされると、低温やけどの原因になります。
特にお子様や体の不自由な方が使用するとき、周囲の人が特に注意してください。



●外付け装置(※)による遠隔操作厳禁

機器本体およびリモコンのスイッチの操作を、外付け装置を使用して行くと、思わぬ事故の原因になることがあるため使用しないでください。
※外付け装置とは、操作スイッチ付近に設置し、インターネット通信などを利用して機械的に操作スイッチを入/切できる装置のことです。



特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

地震や火災などの緊急時の 処置



1. すぐに使用を中止し、リモコンの運転スイッチを「切」にする
2. 送油バルブを閉める
3. 電源プラグを抜く
4. 機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店に連絡する

●家庭用以外の使用禁止

この機器は家庭用です。
家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。



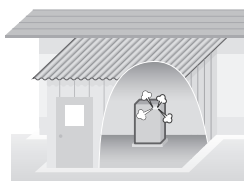
囲い禁止

(屋外設置の場合)

不完全燃焼や火災の原因になります。



- 設置後、増改築などにより屋内状態にしない
- 機器全体や排気部などを波板やビニール、工事に使用した養生シートなどで囲わない
- 外壁工事などで機器全体や排気部が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない



使用上の注意

●暖房以外には使用しない

思わぬ事故の原因になります。



●長期間使用しないときでも電源プラグは抜かない

(エコフィールタイプと18タイプと
左配管タイプ **2ページ**)



リモコンの運転スイッチは「切」にしてください。

- ・中和器の凍結予防のため、電源プラグは抜かないでください。(エコフィールタイプ)
- ・ドレン回路(二方弁)および油電磁弁の固着防止運転^(※)のため、電源プラグは抜かないでください。(EDBF-1512RGを除く)

※リモコンの運転スイッチを「切」にしても、機器から小さな作動音がすることがありますが異常ではありません。

●長期間使用しないときは電源プラグを抜く

(DB-1510RGF・DB-910RGF
DBF-1510RG・DBF-910RG **2ページ**)



●純正部品を使用する

当社純正部品を使用しないと、事故や故障の原因になります。



●機器内の不凍液を排水するときはやけどに注意する



機器内の不凍液を排水するときはやけどに注意してください。停止直後には、高温の不凍液が排水されることがあります。

運転を停止し、不凍液が冷めてから排水してください。排水した不凍液は、雨水ます・側溝に流さないでください。

※不凍液は環境汚染などのおそれがあるため、産業廃棄物処理業者に処理を依頼するよう法令で義務づけられています。

●機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事は、必ずお買い求めの販売店に依頼する

お客様ご自身で行うと、火災・感電・事故の原因になります。



⚠ 注意

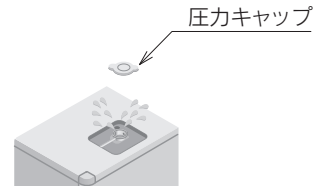
●不凍液に注意する

不凍液はお子様の手の届かない場所に保管してください。
万一飲んでしまったときはすぐに吐かせ、
医師の診断を受けてください。



●運転中や停止直後に圧力キャップ をはずさない

運転中や停止直後に圧力キャップをはずすと、高温
の不凍液が飛び散ってやけどの原因になります。



●もらい錆に関する注意

機器の周囲で発生した錆が機器外装に付
着し、錆びる(もらい錆をする)ことがあ
ります。



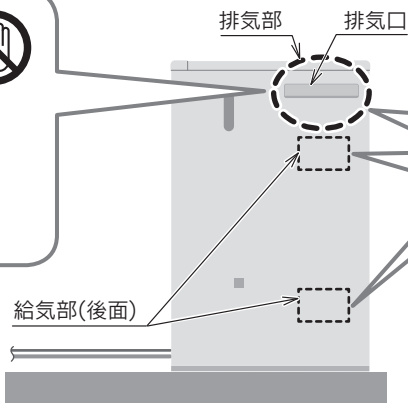
●台風通過後の注意

屋外に設置している機器や油タンクは、状態を
確認してから使用してください。
機器や油タンクが倒れていたり、機器の排気口
が物でふさがっていたりすると、正常に作動し
なくなります。



高温部接触禁止

- 燃焼中や消火直後は高温部
(機器・給排気筒・排気部)
に手など触れない
やけどの原因になります。



- 給気部や排気口に
指や棒を入れない
けがや事故の原因にな
ります。



イラストは前面排気タイプ・横置型です。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

● ゴム製送油管の点検・交換をする (強制給排気タイプの場合 2ページ)



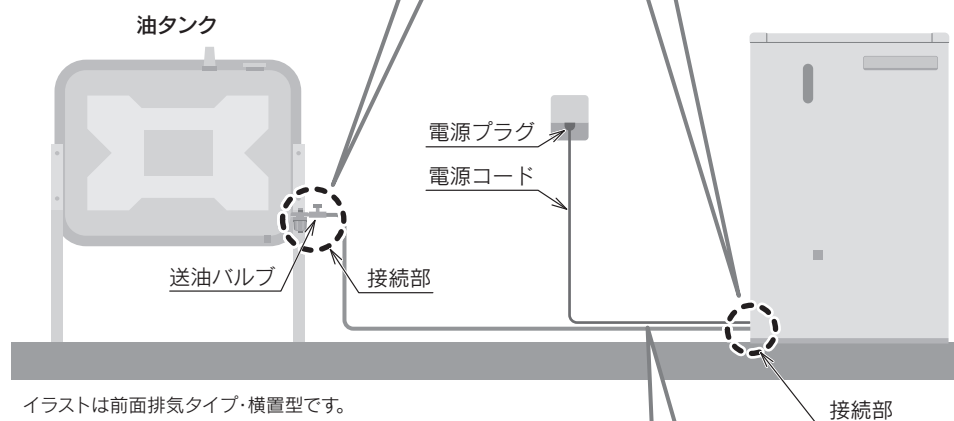
ゴム製送油管を少し曲げてひび割れや亀裂があるときは、お買い求めの販売店に交換を依頼してください。

ゴム製送油管は時間と共に劣化しますので、ひび割れや亀裂がなくても2～3年に一度は新しい物に交換することをおすすめします。交換しないと油漏れにつながり、火災の原因になります。

● 油漏れに注意する



機器や油タンクの送油経路、特に接続部に油漏れがないことを確認してください。火災の原因になります。



電源コード、電源プラグ、アースについて

● 傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使用しない

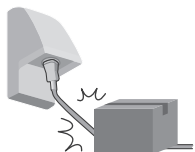
火災・感電・発熱の原因になります。



● 無理な力を加えない

- ・ 無理に曲げない
- ・ 物を載せない
- ・ 引っ張らない
- ・ 衝撃を与えない

火災・感電・発熱の原因になります。



● 傷つけたり、破損させたりしない

火災・感電・発熱の原因になります。



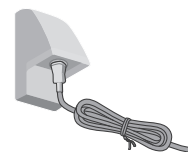
● 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

火災・感電・発熱の原因になります。



● 電源コードを束ねたままで使用しない

火災や発熱の原因になります。



● 電源プラグを抜いて停止させない

火災や故障の原因になります。



⚠ 注意

異常・故障時使用禁止

使用を続けると事故の原因になります。



1. 以下の場合はすぐに使用を中止する

- ・ 点火しない、機器が使用中で失火した
- ・ 使用中に異常な臭気・音・温度を感じた
- ・ ススが出る
- ・ 油が漏れている

2. 「故障かな?と思ったら」を参照して 処置を行う **24～27 ページ**

3. 処置を行っても直らない場合は使用 を中止し、お買い求めの販売店に連 絡する

可燃物禁止

● 機器の上や周囲に燃えやすい物を置 かない

新聞紙・灯油・木材・洗濯物などを置かない
でください。
火災の原因になります。



● 機器の上や周囲に引火性危険物を置 いたり、使用したりしない

爆発や火災の原因になります。
引火性危険物とは、ガソリン・ベンジン・ス
プレー缶・カセットこんろ用ボンベなどです。
スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどは
熱で缶の圧力が上がり、爆発するおそれがあり
ます。



● 電源プラグを濡れた手で触らない (前面排気タイプの場合 **2 ページ**)

雨が降っているときは電源プラグの抜き差し
をしないでください。
感電の原因になります。



● 電源プラグのほこりは定期的にな きとる

リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源
プラグを抜いてください。
ほこりを乾いた布でふきと
ってください。
ほこりがたまると湿気などで
絶縁不良になり、火災の原因
になります。



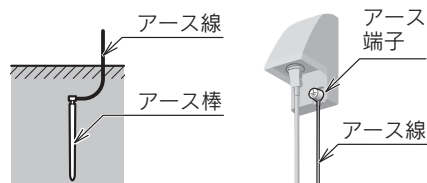
● 電源プラグは確実に差し込む

火災・感電・発熱の原因になります。



● アースを確認する

この機器はアースが必要です。
アースを接続していない場合は、お買い求
め販売店にご連絡ください。
感電の原因になります。



特に注意していただきたいこと

お願い

以下の場合取扱説明書を参照して処置を行う

●リモコンにエラーコードを表示したとき

26・27ページ

処置を行わないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。

使用上の注意

●機器の近くに電気器具を置かない

テレビの映像が乱れたり、ラジオに雑音が入ったりすることがあります。

●点検・整備のためのサービススペースを確保する

前パネル側は必ず60cm以上あけてください。

工事説明書参照

●高地で使用するときはご相談ください

標高 500～1,500mの高地で使用するときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

標高1,500mを超える場所では使用できません。

燃焼不良の原因になります。

●給排気筒トップの下に物を置かない (強制給排気タイプの場合 2ページ)

給排気筒トップから排ガス中の水分が結露して滴下することがあります。

下に物などを置かないでください。



●寒冷地で使用する場合

寒冷地では機器や配管が凍結して破損することがありますので、必ず当社純正ロングライフ不凍液(別売部品)を使用してください。

外気温が-20℃(無風状態)まで凍結しません。

積雪時の注意

●点検・除雪を行う

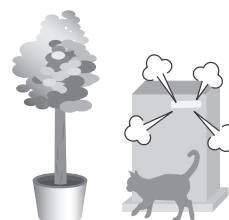
積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気口がふさがれないように点検・除雪を行ってください。

雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



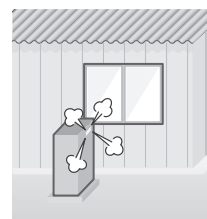
排ガスについて

●植物やペットなど、排ガスによって悪影響を受ける物を周囲に置かない



●排ガスを直接、建物の外壁・窓・ガラス・アルミサッシや塗装部分にあてない

変色・破損・腐食の原因になります。



停電時の注意

●使用中に停電したときは、再通電後自動的に運転開始します

ただし、停電が約5分を超え、まいにちタイマーをONに設定していた場合は、運転を再開しません。

現在時刻を表示していない場合は、現在時刻の設定を行ってください。リモコン取扱説明書参照

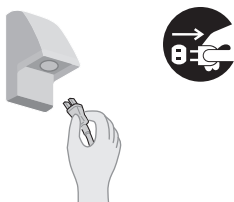
(タッチパネルリモコン・多機能リモコン・カンタンリモコンの場合 3ページ)

お願い

雷発生時の注意

- 雷が鳴りはじめたらリモコンの運転スイッチを「切」にし、機器の動作が終了したら電源プラグをコンセントから抜く

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷するおそれがあります。



- 雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込む

濡れた手で電源プラグを触らないでください。感電の原因になります。



レベラリセットロッドについて

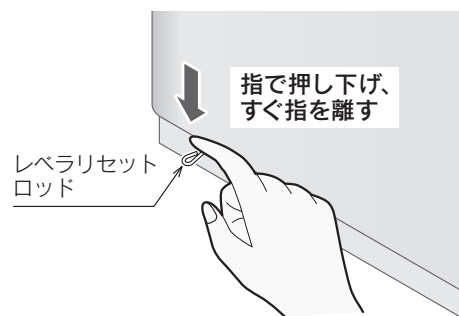
- 必要なとき以外は操作しない

据付けや地震などの大きな揺れや衝撃を受けると定油面器が油の供給を遮断し、リモコンにエラーコードを表示することがあります。

その場合は、レベラリセットロッドを押し下げて油の供給を再開させた後で、リモコンによるリセットを行ってください。 **26・27ページ**

レベラリセットロッドは指を離すと戻るなので、押し下げた後はレベラリセットロッドが元の位置に戻っていることを必ず確認してください。

戻っていないと、オーバーフローして油漏れの原因になります。また、レベラリセットロッドを5秒間以上押し下げ続けると、オーバーフローして油漏れの原因になるので、絶対に押し下げ続けしないでください。

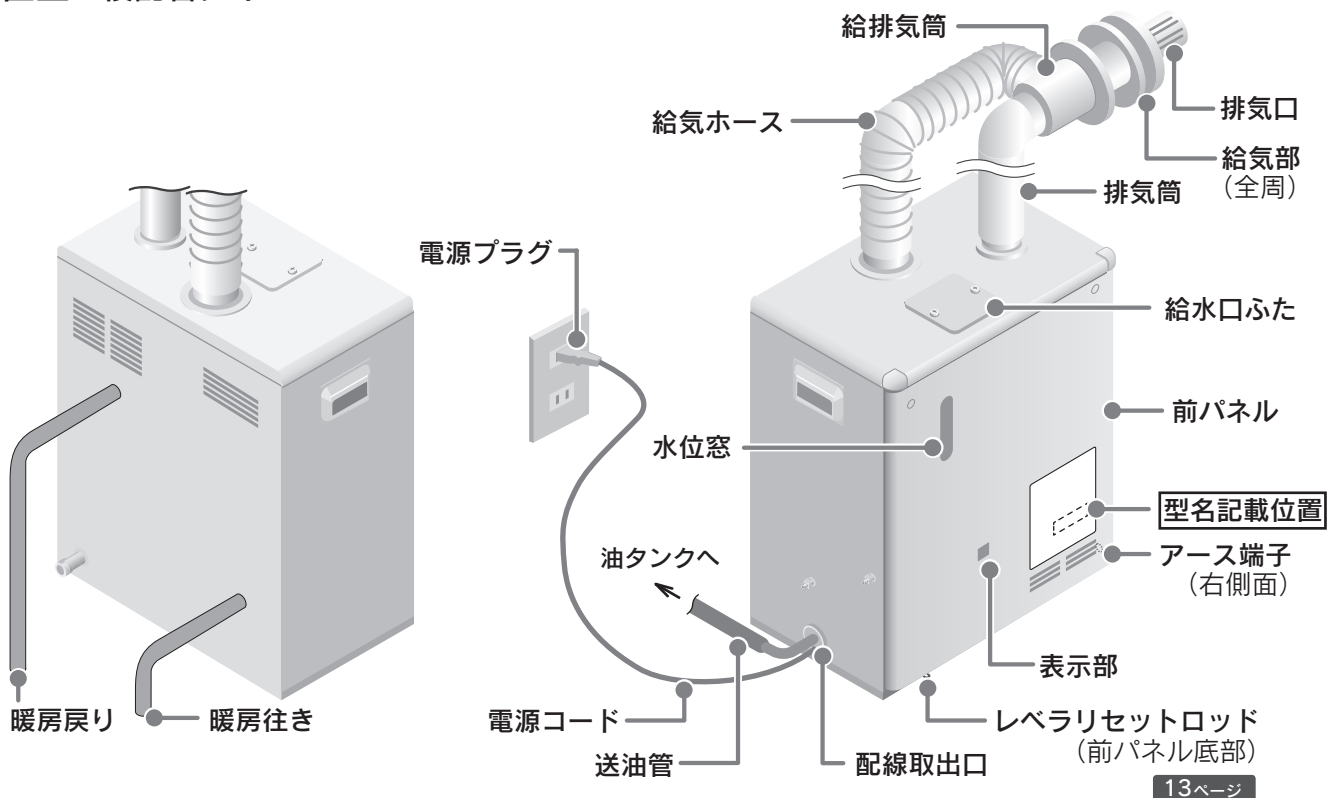


各部の名称

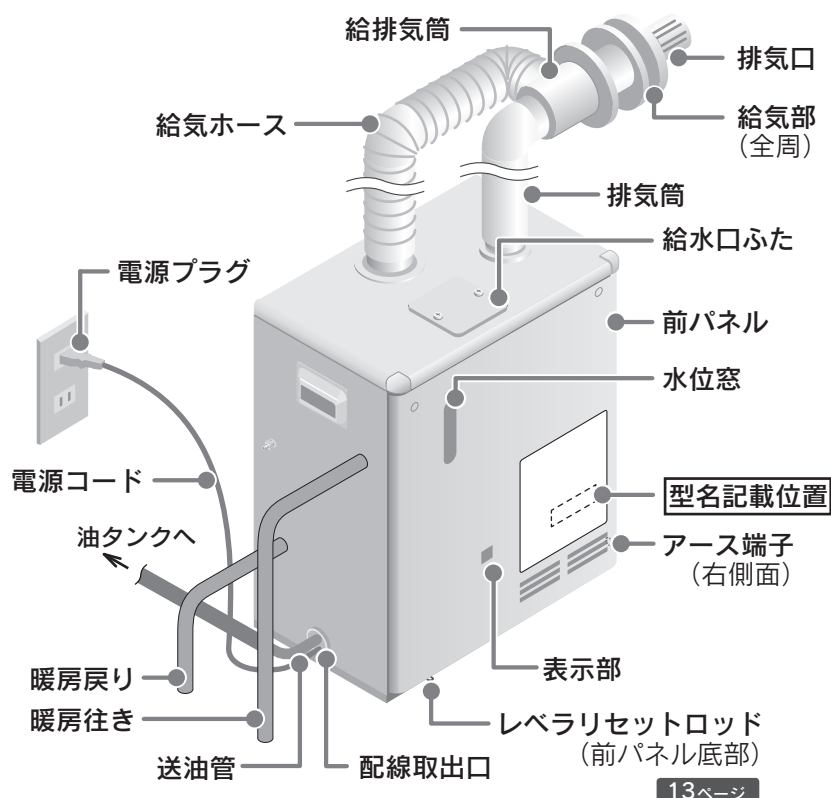
外観図

※排気タイプについては、**2ページ**に記載してあります。
イラストはイメージです。

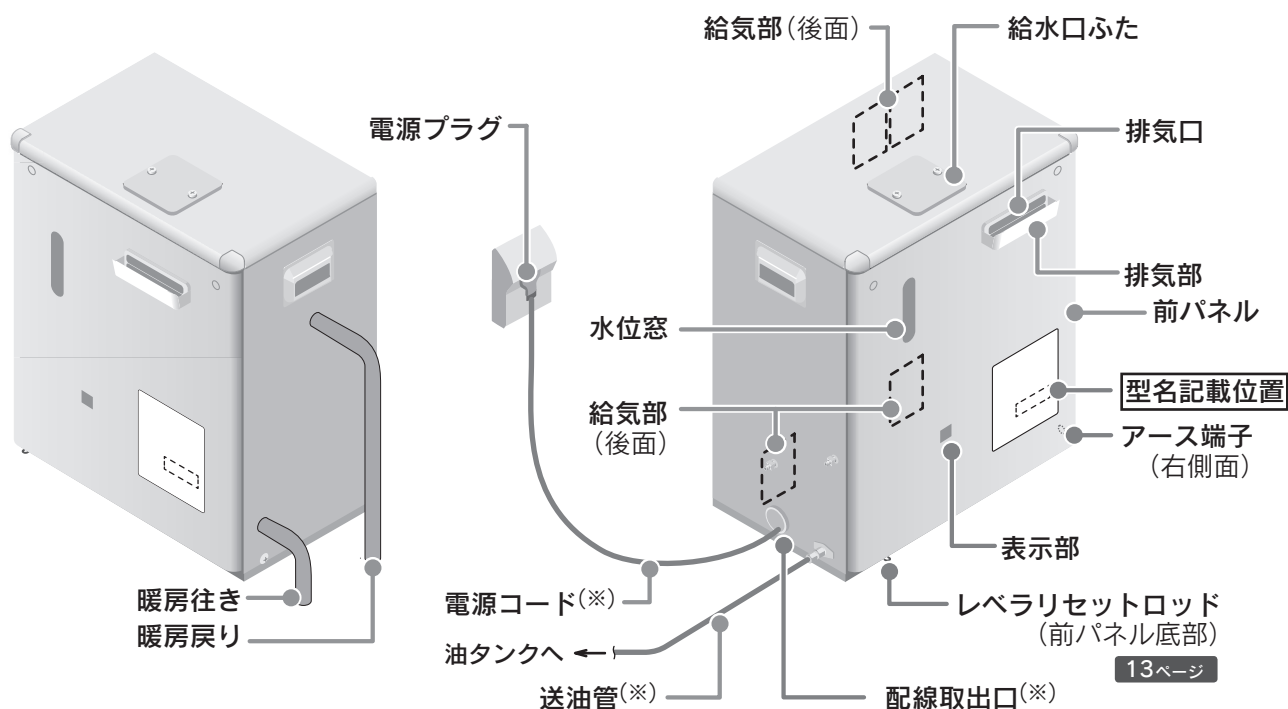
強制給排気タイプ(屋内設置) 横置型・後配管タイプ



強制給排気タイプ(屋内設置) 横置型・左配管タイプ



前面排気タイプ(屋外設置) 横置型

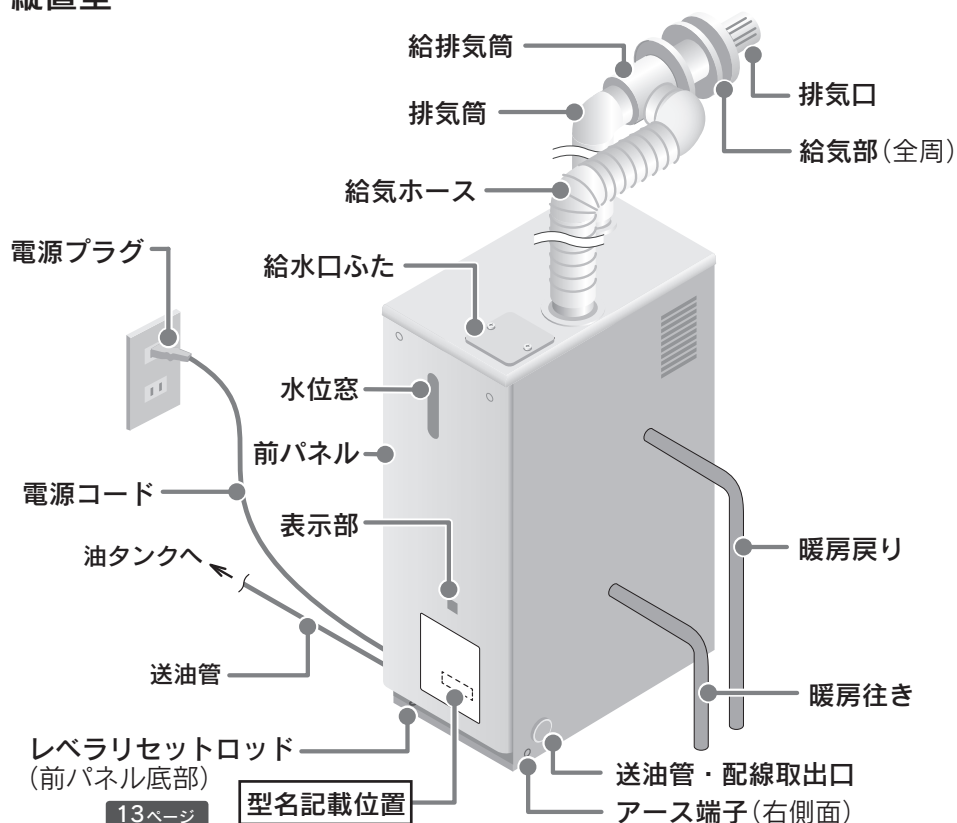


※標準タイプは右側面にあります。

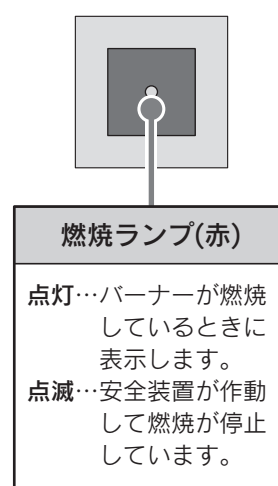
使用前に

必要ときに

強制給排気タイプ(屋内設置) 縦置型



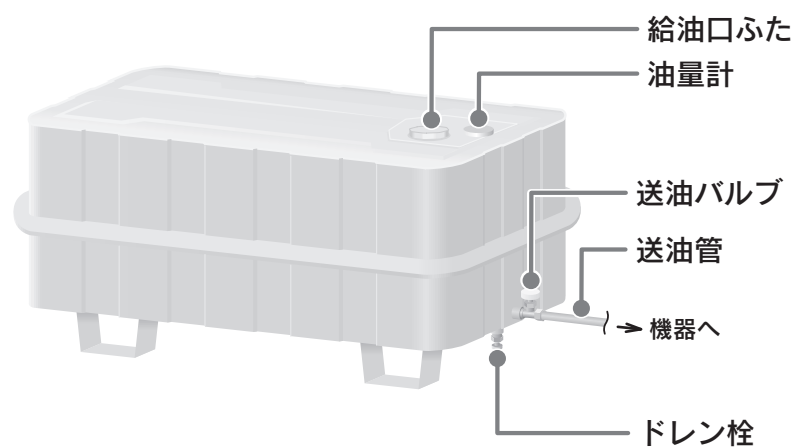
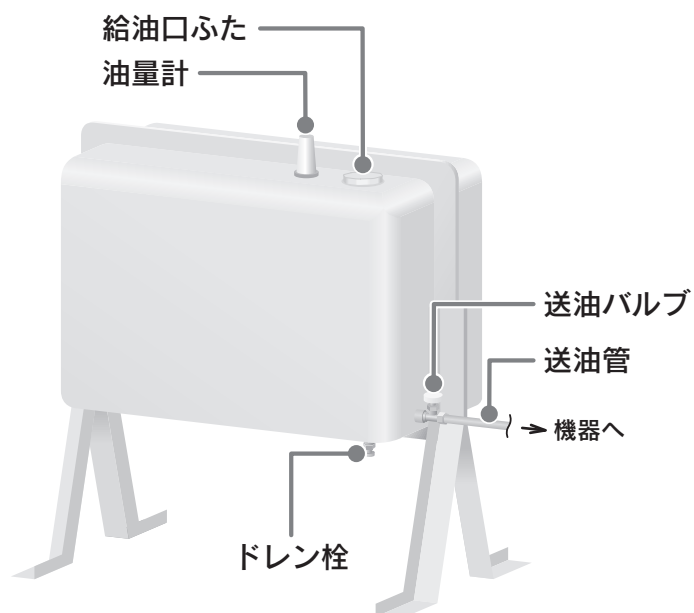
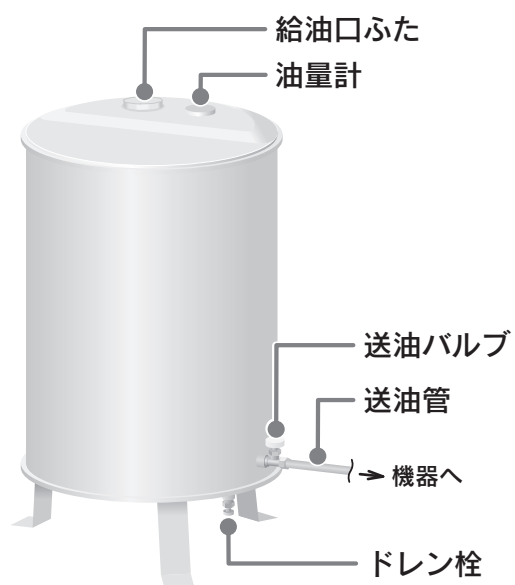
表示部



各部の名称

油タンク(別売部品)

- 別売の油タンクは3種類の形状があります。
(部品の位置は油タンクにより異なります。)



●このページは空白です。

ご使用前の準備と確認

燃料

警告

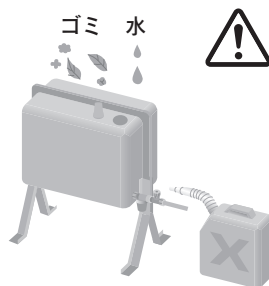
- ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他の物が混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

- 燃料は必ず灯油(JIS1号灯油)を使用してください。

給油

給油の際の注意

- 必ずリモコンの運転スイッチを「切」にしてから行ってください。
- 水やゴミが入らないよう特に注意してください。
- 給油後は給油口ふたを確実に閉め、灯油がこぼれたときはふきとってください。



燃料切れに注意

注意

- 頻繁に燃料切れを起こしリセットを繰り返すと、バーナーの性能低下によりススが出て、建物の壁などを汚すおそれがあります。

- 燃料切れを起こさないように、こまめに灯油の残量を確認して早めの給油を心がけてください。

燃料切れをしたときは

給油してください。すぐに給油できないときは、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

- 燃料切れをしたときは、リモコンに「110」または「120」のエラーコードを表示します。 **26・27ページ**

給油後にリセットすると、送油経路の空気が抜けて燃焼を再開します。

(送油経路の空気が抜けるまでは振動音が出たり、リモコンに「110」または「120」のエラーコードを表示して停止したりしますが故障ではありません。連続燃焼するまでリセットを行ってください。)

- リセットを2～3回行っても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
リセットを約8回繰り返すと、お客様によるリセットができなくなりますので注意してください。

■リセットの方法

リモコンの運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にします。

お知らせ

- この機器は灯油を回転霧化させる燃焼方式です。
リモコンの運転スイッチを「入」にしてから着火燃焼するまで2～5分かかります。

点火前の準備と確認

1 機器および周囲を確認する

機器・給排気筒・排気部・油タンクの上や周囲に燃えやすい物や引火性危険物、排ガスによって悪影響を受ける物を置かないでください。 **11・12ページ**

排気口・排気部・給気部がふさがれていないことを確認してください。 **20ページ**

2 不凍液が漏れていないことを確認する

機器や接続部から不凍液漏れがないことを確認してください。

3 不凍液の水位を確認する

リザーブタンク内の不凍液の水位がHi(上限)とLo(下限)の間にあることを確認してください。不凍液の水位は、機器や不凍液が充分冷えている状態で確認してください。

水位窓の保護フィルムは、水位確認のためはがしてください。

補充液の補給方法は「不凍液の確認」を参照してください。 **21ページ**

4 油タンクの送油バルブを開ける

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。

10ページ

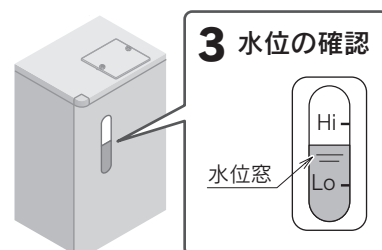
5 電源プラグを差し込む

この機器はAC100V専用です。AC200Vに接続すると機器が破損します。

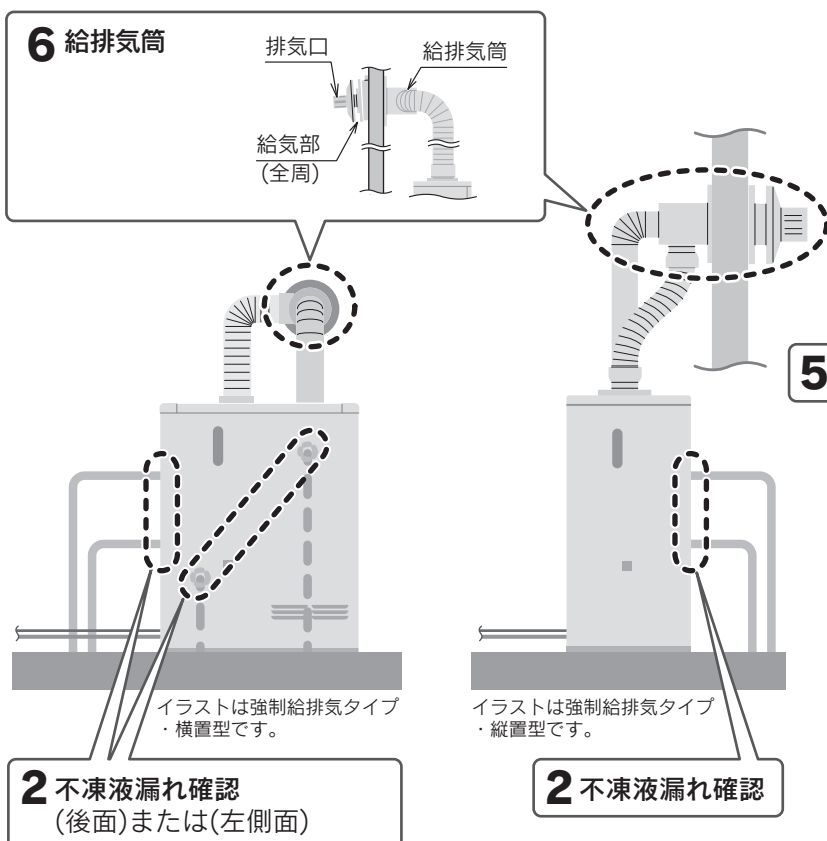
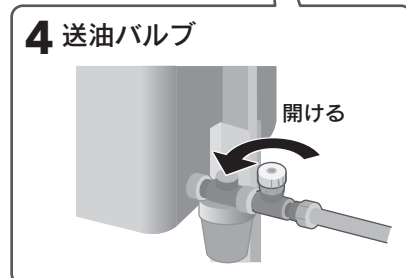
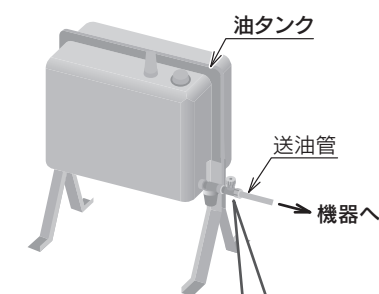
6 給排気筒を確認する(強制給排気タイプの場合 **2ページ**)

給排気筒の接続部に緩みやはずれがないことを確認してください。

緩みやはずれがあるときはお買い求めの販売店に点検を依頼してください。



イラストは後配管タイプです。



日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠ 注意

- 運転音の確認以外は必ず運転を停止し、機器が冷めてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの必要事項、時期、方法

毎日

油漏れ、油のたまり、油のにじみ

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などから油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

周囲の可燃物

機器・給排気筒・排気部・油タンクの周囲に引火性危険物や燃えやすい物がないことを確認してください。

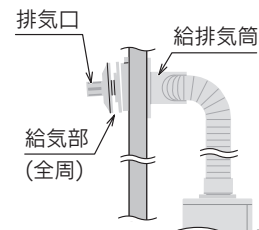
機器外観

- 給気部・排気部・排気口
ゴミやほこりでふさがれていないことを確認してください。
- 外装
部分的に変色していないこと、また錆びて穴が開いていないことを確認してください。
- レベラリセットロッド
ゴミなどでレベラリセットロッドが押し下げられていないことを確認してください。

給排気筒の接続部の緩み、外観

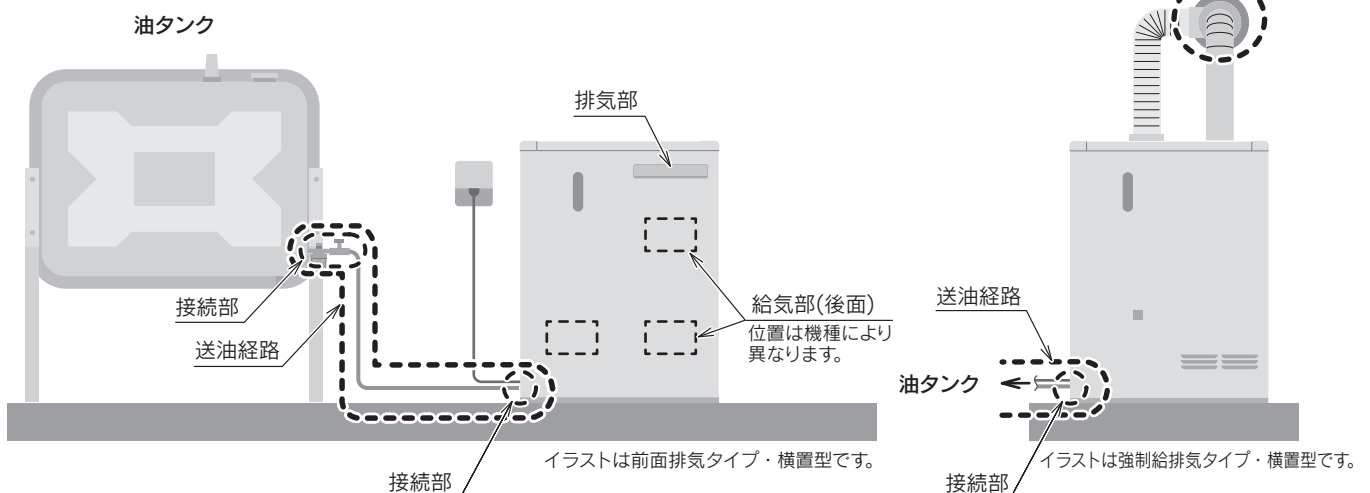
(強制給排気タイプの場合 2ページ)

給排気筒の接続部に緩みがないこと、またススがついていないことを確認してください。
緩んでいたり、ススがついていたりするときはお買い求めの販売店に点検を依頼してください。



運転音

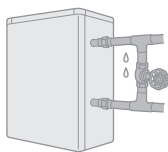
運転中に機器から異常な音がしていないことを確認してください。



適時に

不凍液漏れ

機器や配管などから不凍液漏れしていないことを確認してください。



不凍液の点検

不凍液は適時に点検してください。
不凍液の点検・交換は、お買い求めの販売店に依頼してください。 **28ページ**

積雪時の注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気口がふさがれないように点検・除雪を行ってください。
雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



リモコン

- 水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。また、塩素系カビ洗浄剤や酸性浴室用洗剤は使用しないでください。変色などの原因になります。

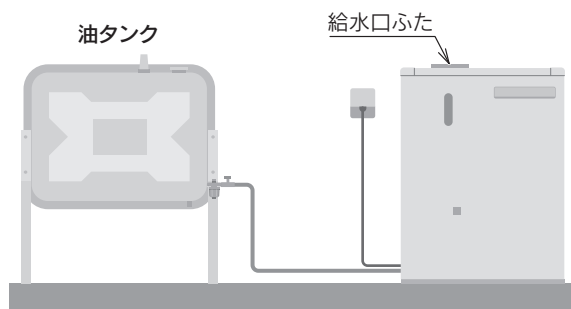
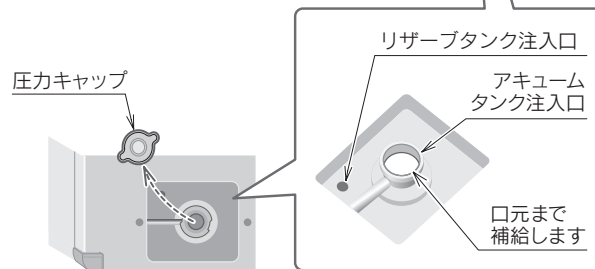
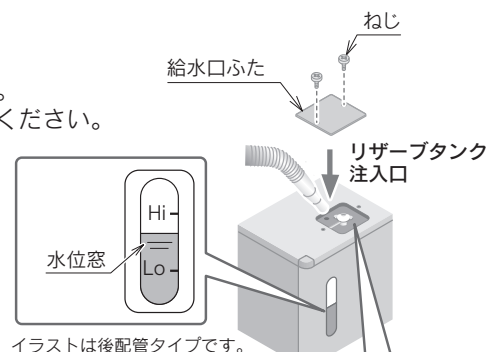
1ヶ月に1回以上

不凍液の確認

⚠ 注意

- 運転中や停止直後に圧力キャップをはずさないでください。
高温の不凍液が飛び散ってやけどの原因になります。

- リザーブタンク内の不凍液の水位がHi(上限)とLo(下限)の間にあることを確認してください。
不凍液の水位は、機器や不凍液が充分冷えている状態で確認してください。
少ないときは以下の方法に従って純正ロングライフ補充液(別売部品)を補給してください。
 1. 給水口ふたを止めているねじ(2本)をはずして給水口ふたをはずします。
 2. 補充液をリザーブタンク注入口から補給します。このとき水位計の水位がHi(上限)を超えないように補給します。
 3. 給水口ふたを元通りに取り付けます。
- 補充液を補給してもリモコンに「430」(水位異常低下)が表示されるときは以下の処置を行ってください。
 1. 給水口ふたを止めているねじ(2本)をはずして給水口ふたをはずします。
 2. 圧力キャップを左に回してはずします。
 3. 補充液をアキュームタンク注入口から補給します。
 4. アキュームタンク注入口の口元まで補給し、圧力キャップを取り付けます。
圧力キャップは、右に回してストッパーにあたり止まるまで確実に締めてください。
 5. 給水口ふたを元通りに取り付けます。
- アキュームタンク注入口に部品が付いている場合(密閉式で使用)があります。
この場合は、リザーブタンクの不凍液の補給は不要ですが、不凍液の点検・交換が必要な場合はお買い求めの販売店に依頼してください。



イラストは前面排気タイプ・横置型です。

日常の点検・手入れ

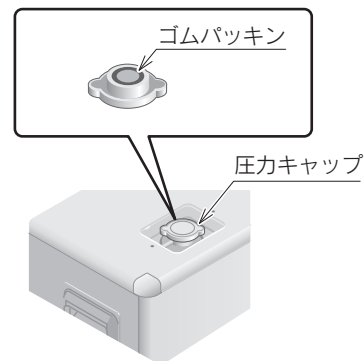
1年に1回以上

圧力キャップの点検

⚠ 注意

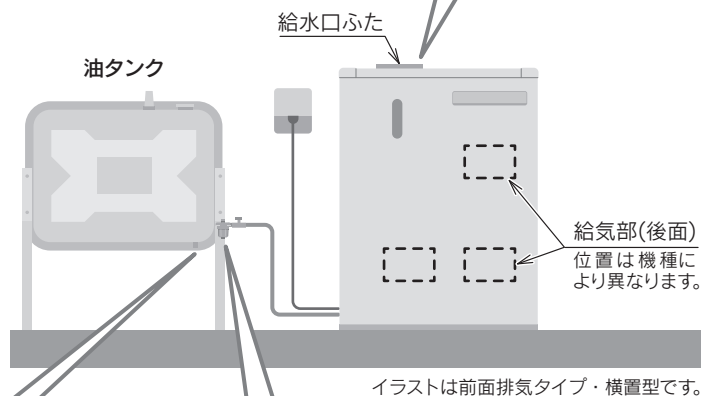
- 運転中や停止直後に圧力キャップをはずさないでください。
高温の不凍液が飛び散ってやけどの原因になります。

シーズン初めには圧力キャップをはずし、圧力キャップのゴムパッキンがアキュムタンク注入口に貼り付いたり、ひび割れしたり、劣化していないことを確認してください。圧力キャップのゴムパッキンがアキュムタンク注入口(21ページ)に貼り付いたり、ひび割れしたり、劣化しているときは、使用を中止しお買い求めの販売店に圧力キャップの交換を依頼してください。



ゴム製送油管の点検・交換のめやす (強制給排気タイプの場合 2ページ)

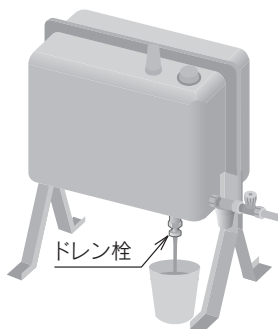
ゴム製送油管を使用している場合、ゴム製送油管を少し曲げてひび割れや亀裂があるときは、お買い求めの販売店に交換を依頼してください。
ゴム製送油管は時間と共に劣化しますので、ひび割れや亀裂がなくても2～3年に一度は新しい物に交換することをおすすめします。交換しないと油漏れにつながり、火災の原因になります。



油タンク

油タンクの底に結露した水がたまります。ドレン栓を開けて抜きとってください。

(ドレン栓の形状はタンクによって異なります。)



油ストレーナ(別売部品)の点検

油ストレーナに水やゴミがたまることがあります。点検には分解作業が必要ですので、お買い求めの販売店に依頼してください。

ほこり

機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。
特に機器後面の給気部にたまったほこりをふきとってください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
- 機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

あんしん点検

点検時期になりましたら「あんしん点検」(有料)を受けてください

- 機器を長期間使用すると、経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあります。
安全にご使用いただくために点検時期になりましたら、使用上支障がない場合でも「あんしん点検」を受けてください。
- 点検時期は前パネルの銘板に表示している「製造年月」から、設計上の標準使用期間※(10年)が終了する時期の前後1年間です。

- ◆「あんしん点検」はお客様の任意で受けていただく有料点検です。
- ◆点検費用は技術料や出張料などを合計した金額になります。
- ◆点検結果により、お客様が整備や修理を依頼された場合は、別途整備・修理費用が発生します。
- ◆「あんしん点検」は長期使用製品安全点検制度で定められた法定点検の点検基準を参考に、当社で設定した基準で点検します。
- ◆「あんしん点検」は点検した時点での機器の安全を確認するもので、機器の延命や性能を保証するものではありません。

所有者登録をお願いします

- 所有者登録を行うと、点検時期になりましたら弊社より「点検通知はがき」でお知らせします。
- 所有者登録は返信はがきの郵送、またはインターネットで登録できます。

郵 送	付属の所有者票の返信はがきに必要事項をご記入の上、切り取って郵送してください。
インターネット	https://www.chofu.co.jp/support/input/ にアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

- ◆引越などで所有者登録の内容に変更が生じた場合は、以下の『「あんしん点検」に関するお問い合わせ先』から登録内容の変更を行ってください。
- ◆ご登録いただいた所有者情報は個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、「あんしん点検」やリコールなどの製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用しません。

「あんしん点検」に関するお問い合わせ先

電 話	 0120-921-971 (無料) 受付/平日9時から17時(年末年始を除く)
インターネット	https://www.chofu.co.jp/inquiry/form.php にアクセスし、お問い合わせ内容を入力してください。

※設計上の標準使用期間について

- 設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件のもとで適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として、機器ごとに設定されるものです。「無料保証期間」とは異なりますのでご注意ください。
- この機器の設計上の標準使用期間は、10年と算定しています。

設計上の標準使用期間の算定の根拠

- ◆始期：製造年月(前パネルの銘板に表示しています。)
- ◆終期：標準使用条件を想定し、当社において耐久試験などを行った結果に基づき、経年劣化により安全上支障が生じるおそれが著しく少ないことを確認した時期

標準使用条件

地域	寒冷地
季節	冬期
1日使用時間	17時間40分
1年使用日数	188日
電源電圧、周波数	AC100V 50/60Hz

<ご注意ください！>

- ◆標準使用条件を超える頻度や異なる環境で使用している場合は、設計上の標準使用期間よりも短期間で劣化が起きる可能性があります。この場合「あんしん点検」を受けていただく時期が早くなりますので、弊社までご連絡ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

故障ではない場合がありますので、修理を依頼する前にもう一度確認してください。

	こんなときは	確認してください
機器	排気口から湯気が出る	● 排ガス中の水蒸気が、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。異常ではありません。
	燃焼表示が消えてもしばらくの間機器から音がする	● 機器内の排ガスを排出するため、燃焼が停止しても送風機が動いている音です。
	すぐに暖まらない	● 不凍液の温度が設定温度になるまで時間がかかるためです。いつまでも暖まらないときは配管内に空気が残っている可能性があります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
	バーナーが点火・消火を繰り返す	● 不凍液の温度を制御しているためです。故障ではありません。
	循環ポンプが運転・停止を繰り返す	● (融雪で使用している場合)缶体の温度を制御しているためです。故障ではありません。

リモコン	何も表示しない リモコンの運転スイッチが「入」にならない	● 停電していませんか。 ● 電源プラグが差し込まれていますか。 ● その他の装置(電流ヒューズ)の作動が考えられます。 電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
	表面が熱く感じる	● 使用中は表示画面(表示部)が点灯しますので、熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても電子回路が動いているので熱く感じる場合があります。
	スイッチ操作ができない※1)	● チャイルドロックが設定されていませんか。 リモコン取扱説明書参照
	表示画面が省エネモードにならない※2) 表示画面のバックライトが暗い、または消灯している※2)	● 「表示画面省エネモード」の設定を確認してください。 リモコン取扱説明書参照
	音声案内をしない、または小さくなった※2)	● 「音声ガイド音量」の設定を確認してください。 リモコン取扱説明書参照
	操作音がしない、または小さくなった※2)	● 「操作音量」の設定を確認してください。 リモコン取扱説明書参照
	表示画面の色が変化する※1)	● 表示画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合があります。また表示内容などにより明るさにムラが生じる場合があります。
	表示画面の切替わりが遅い※1)	● 気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。
	時計を表示しない※1)	● 現在時刻を設定してください。約5分以上の停電があったときは現在時刻の再設定が必要です。 リモコン取扱説明書参照
	スイッチの反応が悪い※2)	● 誤作動防止のため素早い操作を受け付けない場合があります。 ● 爪で押したり強く押したり、指や手が他のスイッチに近づくとき反応しない場合があります。 ● スwitchの反応が悪いときは、一度指をリモコンから大きく離し、再度指の腹でゆっくりと押してください。
	スイッチが勝手に反応する※2)	● リモコンの表面を布などでふくと指での操作と誤検知してスイッチが反応することがあります。お掃除の際はタッチスイッチの設定を行ってください。 リモコン取扱説明書参照

	こんなときは	確認してください
リモコン	タッチしたところと違うところが反応する(※2)	● 1本の指で表示画面を触りながら、別の指で操作するなど、2箇所以上同時に押した場合は、正常に作動しません。1箇所だけを押してください。
	画面タッチをしても反応しない(※2)	● 表示画面に市販の保護シートを貼り付けると、正常に作動しないことがあります。反応しない場合は保護シートをはがしてご使用ください。

※1 タッチパネルリモコン・多機能リモコン・カンタンリモコン使用時

※2 タッチパネルリモコン使用時

安全装置

安全装置	はたらき
対震自動消火装置	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して運転を停止します。
燃焼制御装置	バーナーが点火しないとき・途中失火したとき・異常燃焼したときに作動して運転を停止します。
停電安全装置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたりしたときに作動して運転を停止します。 (使用中に停電したときは、再通電後自動的に運転を開始します。 (ただし、約5分以上の停電があり、まいにちタイマーをONに設定していた場合は、運転を再開しません。)
過熱防止装置	熱交換器が異常過熱したときに作動して運転を停止します。

その他の装置

その他の装置	はたらき
温度ヒューズ	気化器サーミスタ、燃焼制御装置の故障などによりバーナー部が異常過熱したときに作動して運転を停止します。
電流ヒューズ	万一内部配線のショートや部品の故障などで過電流が流れたときに、作動して運転を停止します。
送風機ヒューズ	
水位検知装置	不凍液が少なくなると、エラーコードを表示してお知らせします。
液体センサ (強制給排気タイプ)	油漏れ、不凍液漏れなどでセンサに液体が付着したときに作動して運転を停止します。
ドレン回路・中和器凍結予防装置 (エコフィールタイプ)	ドレン回路・中和器が凍結しないように凍結予防ヒータが作動して、凍結を予防します。
ドレン回路・中和器つまり検知装置 (エコフィールタイプ)	ドレン配管がつまってドレン水の排出ができなくなると、運転を停止しエラーコードを表示してお知らせします。

故障かな？と思ったら

エラーコード

異常・故障の場合はリモコンにエラーコードを表示します。

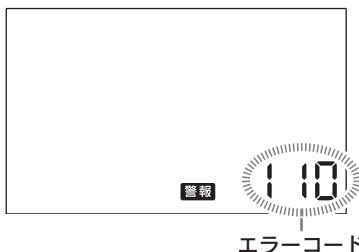
エラーコード表示位置 表示画面(表示部)は説明のためのもので実際とは異なります。

タッチパネルリモコンの場合
(CMR-3102VM)



エラーコード

多機能リモコン・カンタンリモコンの場合
(CMR-2611・CMR-2614)



エラーコード

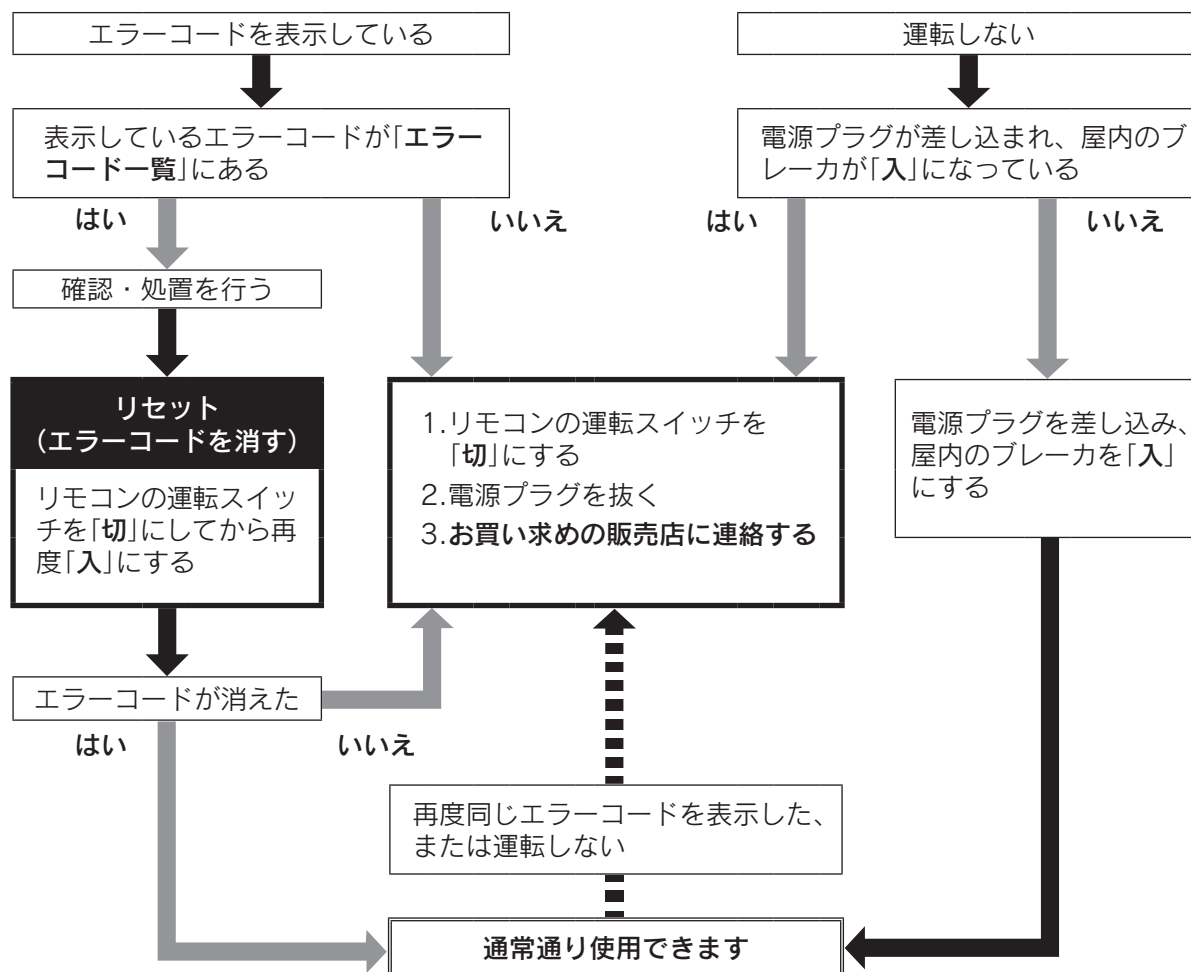
ラクラクリモコンの場合
(CMR-2800)



エラーコード

リモコンにエラーコードを表示したとき/機器が運転しないとき

● 以下の処置を行ってください。



※ 運転を停止しないエラーコードもあります。

エラーコード一覧

- 記載していないエラーコードを表示したときは、使用を中止してお買い求めの販売店にご連絡ください。
 (「リモコンにエラーコードを表示したとき/機器が運転しないとき」を参照してください。 **26ページ**)

エラーコード	説 明	確 認・処 置
100	地震や強い振動・衝撃があった	機器および周囲に異常がないことを確認してください。 異常がある場合は、使用を中止してお買い求めの販売店にご連絡ください。 リセット後「110」や「120」のエラーコードが表示された場合は、レベラリセットロッドを押し下げてリセットしてください。 13～15ページ
110	着火できない	油タンクに灯油があることを確認してください。 油タンクの送油バルブが充分開いていることを確認してください。
120	燃焼中に火が消えた	（燃料切れをしていた場合は、給油後リセットを2～3回行ってください。 リセットを約8回繰り返すと、お客様によるリセットができなくなりますので 注意してください。 18ページ ） 事前に地震や強い振動・衝撃があった場合は、レベラリセットロッドを押し下げてリセットしてください。 13～15ページ
290	ドレン水が排出できない	ドレン配管が凍結やゴミでふさがれていないことを確認してください。 (凍結している場合は、自然解凍を待ってください。)
301	外気温を検知できない (警告表示)	機器の使用はできますが、お早めにお買い求めの販売店にご連絡ください。
430	水位異常低下を検知した	純正ロングライフ補充液(別売部品)を補給して、リセットしてください。 21ページ
610 720	部品の異常を検知した	リモコンの運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にしてください。(リセット)
680	排気筒の抜けを検知した	排気筒が抜けていないことを確認してください。
703	制御基板(E-CON回路)異常	機器の電源プラグを5秒間以上抜いた後、差し直してください。
731 732 733	制御基板(記憶回路)異常	
740 760	通信異常	
E8	HDBとの通信異常	
888	点検時期のお知らせ (警告表示)	10年相当ご使用されたため、「点検時期をお知らせする機能」が動いてお知らせをしています。(故障ではありません。) 機器の使用はできますが、安全のためお早めに点検(有料)を受けてください。 連 絡 先：株式会社長府製作所  電話 0120-921-971 (通話料無料) 受付時間：(平日) 9：00～17：00 ※ 年末年始を除く
920	中和器寿命(警告表示)	しばらくは機器の使用ができますが、中和器の交換が必要です。 28ページ お早めにお買い求めの販売店にご連絡ください。

■警告表示

エラーコードを表示していても機器の使用はできますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

運転中に誤作動したときは

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤作動したり、動かなくなったりしたときは電源プラグをコンセントから5秒間以上抜いた後に再度差し込み、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

強制給排気タイプの場合 **2ページ**

(※1) 給排気筒のOリングは、「FKM-70(フッ素)(JIS B2401-1) P70」を使用しています。

(※2) 給排気筒のOリングは、「FKM-70(フッ素)(JIS B2401-1) P50」を使用しています。

※1 : EDB-2412RGF・EDB-1912RGF・DB-1811RGF

※2 : EDB-1512RGF・EDB-1212RGF・EDB-1513RGFL・EDB-1213RGFL・DB-1510RGF・DB-910RGF・DB-1813RGFL・DB-1513RGFL・DBT-1811RGF

中和器について (エコフィールタイプの場合 **2ページ**)

- 中和器の寿命が近づくとエラーコード「920」を表示し、中和器の交換時期をお知らせします。
- 中和器の寿命が過ぎるとエラーコード「930」を表示し、運転を停止します。
この場合は中和器を交換しないと運転できません。お買い求めの販売店に交換を依頼してください。
同時に機器の点検をおすすめします。

不凍液について

- 防錆と凍結予防のため、必ず当社純正ロングライフ不凍液(別売部品)を使用してください。市販の不凍液を使用すると防錆効果がなくなったり、熱交換器が過熱し耐久性が損なわれたりしますので、絶対に使用しないでください。
- 当社純正ロングライフ不凍液以外を使用したことによる故障は、保障期間内でも有料修理になります。
- 試運転時から使用開始までの比較的短時間での不凍液不足や、明らかな不凍液漏れが確認されたときは原因を取り除き、当社純正ロングライフ不凍液を補給してください。
また、長期使用において不凍液不足が発生したときは、水分だけが蒸発していますので当社純正ロングライフ補充液(別売部品)を補給してください。 **21ページ**
- 当社純正ロングライフ不凍液は約10年の標準使用期間を想定していますが、システムの構成や設定温度などにより交換時期が大きく異なることがあります。
- 補充液は必ず当社純正品を使用し、定期的に不凍液の汚れや変色などの点検をお買い求めの販売店に依頼してください。
- 不凍液交換の際は、劣化した不凍液を全部抜いて配管の洗浄を行ってから新しい当社純正ロングライフ不凍液を入れてください。

仕 様

型名		EDB-2412RGF		EDB-1912RGF	
型式の呼び		EDB-241		EDB-191	
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式・屋内用密閉式強制給排気形・家庭用			
配管方式		半密閉式			
点火方式		高圧放電式			
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)			
燃料消費量		26.1kW(2.54L/h)		20.7kW(2.01L/h)	
暖房効率		92.0%			
暖房出力		24.0kW(20,640kcal/h)		19.0kW(16,340kcal/h)	
熱交換器容量		13.7L(主熱交：7.7L 補助熱交：6.0L)			
使用圧力（最高使用圧力）		0.1MPa			
伝熱面積		1.04m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.45m ²)			
外形寸法		高さ 760mm 幅 540mm 奥行 287mm			
質量(満水時)		32kg(46 kg)			
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	920/ 920W		910/ 910W	
	燃焼時	115/ 115W		100/ 100W	
待機時消費電力		1.7W(※1・※2・※3) 2.5W(※4)			
電源コードの長さ		2.1m			
給排気筒の型式の呼び		FF-70-092			
給排気筒の呼び径		D70			
給排気筒の壁貫通部の孔径		120mm			
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		36dB(室内・正面)			
暖房管取付口径		R3/4 (20A)			
電流ヒューズ		15A			
温度ヒューズ		139℃			
送風機ヒューズ		3A			
システム保有水量(最大)		90L(機器内保有水量 19L 含む)			
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ 中和器つまり検知装置・ドレン回路凍結予防装置・液体センサ・中和器凍結予防装置			
付属品		ゴム製送油管・ビニルチューブ(オーバーフロー用) E-CON 接続用リード線(機器内に添付)・圧着端子 排気管抜け検知金具・抜け防止金具 取扱説明書(保証書付)・工事説明書・給排気筒一式(別梱包)			
区分名(省エネ法)		V			
構造名(省エネ法)		V -2			
エネルギー消費効率		92.0%			

設定温度調節範囲	通常 温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常 温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン(※3)		通常 ⇄ ECO

※1 ラクラクリモコンの場合 ※2 カンタンリモコンの場合 ※3 多機能リモコンの場合 ※4 タッチパネルリモコンの場合
※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

ご使用の前に

必要なときに

仕 様

型名		EDB-1512RGF		EDB-1212RGF	
型式の呼び		EDB-151		EDB-121	
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式・屋内用密閉式強制給排気形・家庭用			
配管方式		半密閉式			
点火方式		高圧放電式			
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)			
燃料消費量		16.5kW(1.60L/h)		13.1kW(1.27L/h)	
暖房効率		91.0%		92.0%	
暖房出力		15.0kW(12,900kcal/h)		12.0kW(10,340kcal/h)	
熱交換器容量		13.7L(主熱交：7.7L 補助熱交：6.0L)		10.3L(主熱交：7.7L 補助熱交：2.6L)	
使用圧力 (最高使用圧力)		0.1MPa			
伝熱面積		1.04m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.45m ²)		0.81m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.22m ²)	
外形寸法		高さ 760mm 幅 540mm 奥行 287mm		高さ 645mm 幅 540mm 奥行 287mm	
質量 (満水時)		31.5kg(45 kg)		29kg(39 kg)	
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	680/ 680W		640/ 640W	
	燃焼時	90/ 90W		70/ 70W	
待機時消費電力		1.7W(※1・※2・※3) 2.5W(※4)			
電源コードの長さ		2.1m			
給排気筒の型式の呼び		FF-49-02EまたはFF-49-02EW			
給排気筒の呼び径		D49			
給排気筒の壁貫通部の孔径		120mm			
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		36dB(室内・正面)		33dB(室内・正面)	
暖房管取付口径		R3/4 (20A)			
電流ヒューズ		15A			
温度ヒューズ		139℃			
送風機ヒューズ		3A			
システム保有水量 (最大)		70L (機器内保有水量 19L 含む)		70L (機器内保有水量 16L 含む)	
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ 中和器つまり検知装置・ドレン回路凍結予防装置・液体センサ・中和器凍結予防装置			
付属品		ゴム製送油管・ビニルチューブ (オーバーフロー用) E-CON 接続用リード線 (機器内に添付)・圧着端子 取扱説明書 (保証書付)・工事説明書・給排気筒一式 (別梱包)			
区分名 (省エネ法)		V			
構造名 (省エネ法)		V -2			
エネルギー消費効率		91.0%		92.0%	

設定温度調節範囲	通常温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン (※3)		通常 <=> ECO

※1 ラクラクリモコンの場合 ※2 カンタンリモコンの場合 ※3 多機能リモコンの場合 ※4 タッチパネルリモコンの場合
 ※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

型名		EDB-1513RGFL		EDB-1213RGFL	
型式の呼び		EDB-151		EDB-121	
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式・屋内用密閉式強制給排気形・家庭用			
配管方式		半密閉式			
点火方式		高圧放電式			
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)			
燃料消費量		16.3kW(1.58L/h)		13.1kW(1.27L/h)	
暖房効率		92.0%			
暖房出力		15.0kW(12,900kcal/h)		12.0kW(10,340kcal/h)	
熱交換器容量		13.7L(主熱交：7.7L 補助熱交：6.0L)		10.3L(主熱交：7.7L 補助熱交：2.6L)	
使用圧力（最高使用圧力）		0.1MPa			
伝熱面積		1.04m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.45m ²)		0.81m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.22m ²)	
外形寸法		高さ 760mm 幅 540mm 奥行 287mm		高さ 645mm 幅 540mm 奥行 287mm	
質量(満水時)		31.5kg(45kg)		29kg(39kg)	
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	680/ 680W		640/ 640W	
	燃焼時	90/ 90W		80/ 80W	
待機時消費電力		1.3W(※1・※2・※3) 2.7W(※4)			
電源コードの長さ		2.1m			
給排気筒の型式の呼び		FF-49-03E			
給排気筒の呼び径		D49			
給排気筒の壁貫通部の孔径		83mm			
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		30dB(室内・正面)			
暖房管取付口径		R3/4 (20A)			
電流ヒューズ		15A			
温度ヒューズ		139℃			
送風機ヒューズ		3A			
システム保有水量(最大)		70L (機器内保有水量 19L 含む)		70L (機器内保有水量 16L 含む)	
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ 中和器つまり検知装置・ドレン回路凍結予防装置・液体センサ・中和器凍結予防装置			
付属品		ゴム製送油管・ビニルチューブ(オーバーフロー用) E-CON 接続用リード線(機器内に添付)・圧着端子 取扱説明書(保証書付)・工事説明書・給排気筒一式(別梱包)			
区分名(省エネ法)		V			
構造名(省エネ法)		V -2			
エネルギー消費効率		92.0%			

設定温度調節範囲	通常温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン (※3)	通常 <=> ECO	

※1 ラクラクリモコンの場合 ※2 カンタンリモコンの場合 ※3 多機能リモコンの場合 ※4 タッチパネルリモコンの場合
 ※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

仕 様

型名	EDBF-2412RG		EDBF-1912RG	EDBF-1512RG
型式の呼び	EDBF-241		EDBF-191	EDBF-151
種類	回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式 屋外用開放形・家庭用			
配管方式	半密閉式			
点火方式	高压放電式			
使用燃料	灯油 (JIS1 号灯油)			
燃料消費量	26.1kW(2.54L/h)		20.7kW(2.01L/h)	16.3kW(1.58L/h)
暖房効率	92.0%			
暖房出力	24.0kW(20,640kcal/h)		19.0kW(16,340kcal/h)	15.0kW(12,900kcal/h)
熱交換器容量	13.7L(主熱交：7.7L 補助熱交：6.0L)			8.4L (主熱交：7.7L 補助熱交：0.7L)
使用圧力 (最高使用圧力)	0.1MPa			
伝熱面積	1.04m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.45m ²)			1.00m ² (主熱交：0.59m ² 補助熱交：0.41m ²)
外形寸法	高さ 845mm 幅 540mm 奥行 287mm			高さ 680mm 幅 540mm 奥行 287mm
質量 (満水時)	34kg(48kg)			29kg(37kg)
電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	920/ 920W	910/ 910W	670/ 670W
	燃焼時	125/ 125W	100/ 100W	82/ 82W
待機時消費電力	1.5W(※1・※2・※3) 2.3W(※4)			
電源コードの長さ	2.1m			
排気温度	260℃以下			
騒音レベル	43dB(正面)	41dB(正面)	39dB(正面)	
暖房管取付口径	R3/4 (20A)			
電流ヒューズ	15A			
温度ヒューズ	139℃			
送風機ヒューズ	3A			
システム保有水量 (最大)	90L(機器内保有水量 19L 含む)			70L(機器内保有水量 14L 含む)
安全装置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置	電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ 中和器つまり検知装置・中和器凍結予防装置			
	ドレン回路凍結予防装置			—
付属品	送油管・ビニルチューブ (オーバーフロー用) E-CON 接続用リード線 (機器内に添付)・圧着端子・取扱説明書 (保証書付)・工事説明書			
区分名 (省エネ法)	V			
構造名 (省エネ法)	V-2			
エネルギー消費効率	92.0%			

設定温度調節範囲	通常 温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常 温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン (※3)		通常 ⇄ ECO

※1 ラクラクリモコンの場合

※2 カンタンリモコンの場合

※3 多機能リモコンの場合

※4 タッチパネルリモコンの場合

※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

型名		DB-1811RGF		DB-1813RGFL		DBT-1811RGF	
型式の呼び		DB-181				DBT-181	
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式 屋内用密閉式強制給排気形・家庭用					
配管方式		半密閉式					
点火方式		高圧放電式					
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)					
燃料消費量		21.5kW(2.09L/h)					
暖房効率		83.7%					
暖房出力		18.0kW(15,500kcal/h)					
熱交換器容量		7.7L					
使用圧力（最高使用圧力）		0.1MPa					
伝熱面積		0.59m ²					
外形寸法		高さ 590mm 幅 470mm 奥行 287mm				高さ 750mm 幅 256mm 奥行 571mm	
質量（満水時）		24kg(32kg)				27kg(35kg)	
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz					
定格消費電力	点火時	910/ 910W				880/ 880W	
	燃焼時	100/ 100W					
待機時消費電力		1.7W(※1・※2・※3) 2.5W(※4)		1.2W(※1・※2・※3) 2.5W(※4)		1.7W(※1・※2・※3) 2.5W(※4)	
電源コードの長さ		2m					
給排気筒の型式の呼び		FF-70-092		FF-49-01			
給排気筒の呼び径		D70		D49			
給排気筒の壁貫通部の孔径		120mm		83mm			
排気温度		260℃以下					
騒音レベル		36dB(室内・正面)					
暖房管取付口径		R3/4 (20A)				往き：Rc3/4 (20A) 戻り：Rp3/4 (20A)	
電流ヒューズ		15A					
温度ヒューズ		139℃					
送風機ヒューズ		3A					
システム保有水量(最大)		90L(機器内保有水量 13L 含む)					
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置					
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ・液体センサ					
付属品		ゴム製送油管・E-CON 接続用リード線（機器内に添付） 圧着端子・取扱説明書(保証書付)・工事説明書・給排気筒一式（別梱包）					
		ビニルチューブ（オーバーフロー用）				送油管接続パイプ タッピンねじ（リモコン取付用） プラグ（3/4）・プラグ（1/2）	
		排気管抜け検知金具 抜け防止金具		プラグ（1/2）			
区分名（省エネ法）		V					
構造名（省エネ法）		V -2					
エネルギー消費効率		83.7%					

設定温度調節範囲	通常温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン (※3)		通常 <=> ECO

※1 ラクラクリモコンの場合 ※2 カンタンリモコンの場合 ※3 多機能リモコンの場合 ※4 タッチパネルリモコンの場合
※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

仕 様

型名		DB-1510RGF		DB-1513RGFL		DB-910RGF		
型式の呼び		DB-151				DB-91		
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式 屋内用密閉式強制給排気形・家庭用						
配管方式		半密閉式						
点火方式		高圧放電式						
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)						
燃料消費量		17.9kW(1.74L/h)				10.7kW(1.04L/h)		
暖房効率		83.7%						
暖房出力		15.0kW(12,900kcal/h)				9.0kW(7,740kcal/h)		
熱交換器容量		7.7L						
使用圧力 (最高使用圧力)		0.1MPa						
伝熱面積		0.59m ²						
外形寸法		高さ 590mm 幅 470mm 奥行 287mm						
質量 (満水時)		24kg(32 kg)						
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz						
定格消費電力		点火時		680/ 680W			645/ 650W	
		燃焼時		90/ 90W			75/ 75W	
待機時消費電力		2.5W(※1・※2・※3)		1.2W(※1・※2・※3)		2.5W(※1・※2・※3)		
		3.3W(※4)		2.5W(※4)		3.3W(※4)		
電源コードの長さ		2m						
給排気筒の型式の呼び		FF-49-01						
給排気筒の呼び径		D49						
給排気筒の壁貫通部の孔径		83mm						
排気温度		260℃以下						
騒音レベル		36dB(室内・正面)				33dB(室内・正面)		
暖房管取付口径		R3/4 (20A)						
電流ヒューズ		15A						
温度ヒューズ		139℃						
送風機ヒューズ		3A						
システム保有水量(最大)		70L(機器内保有水量 13L 含む)						
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置						
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ・液体センサ						
付属品		ゴム製送油管・ビニルチューブ(オーバーフロー用)・E-CON 接続用リード線 (機器内に添付) 圧着端子・取扱説明書(保証書付)・工事説明書・給排気筒一式 (別梱包)						
		—		プラグ(1/2)		—		
区分名 (省エネ法)		V						
構造名 (省エネ法)		V -2						
エネルギー消費効率		83.7%						

設定温度調節範囲	通常温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲 (※5)	通常温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン (※3)		通常 ↔ ECO

※1 ラクラクリモコンの場合

※2 カンタンリモコンの場合

※3 多機能リモコンの場合

※4 タッチパネルリモコンの場合

※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

型名		DBF-1510RG		DBF-910RG	
型式の呼び		DBF-151		DBF-91	
種類		回転霧化式・暖房用/融雪用・タンク式・1 缶 1 水路式 屋外用開放形・家庭用			
配管方式		半密閉式			
点火方式		高圧放電式			
使用燃料		灯油 (JIS1 号灯油)			
燃料消費量		17.9kW(1.74L/h)		10.7kW(1.04L/h)	
暖房効率		83.7%			
暖房出力		15.0kW(12,900kcal/h)		9.0kW(7,740kcal/h)	
熱交換器容量		7.7L			
使用圧力（最高使用圧力）		0.1MPa			
伝熱面積		0.59m ²			
外形寸法		高さ 590mm 幅 470mm 奥行 287mm			
質量 (満水時)		25kg(33 kg)			
電源電圧及び周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	680/ 690W		645/ 650W	
	燃焼時	95/ 95W		75/ 75W	
待機時消費電力		2.5W(※1・※2・※3) 3.3W(※4)			
電源コードの長さ		2m			
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		43dB(正面)		38dB(正面)	
暖房管取付口径		R3/4 (20A)			
電流ヒューズ		15A			
温度ヒューズ		139℃			
送風機ヒューズ		3A			
システム保有水量(最大)		70L(機器内保有水量 13L 含む)			
安全装置		対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置		電流ヒューズ・送風機ヒューズ・水位検知装置・温度ヒューズ			
付属品		送油管・ビニルチューブ(オーバーフロー用) E-CON 接続用リード線 (機器内に添付)・圧着端子・取扱説明書(保証書付)・工事説明書			
区分名(省エネ法)		V			
構造名(省エネ法)		V -2			
エネルギー消費効率		83.7%			

設定温度調節範囲	通常温度	35～80℃ お買い求め時 50℃ (※1) 36～80℃ お買い求め時 50℃ (※2・※3・※4)
	セーブ温度 (※3・※4)	35～60℃ お買い求め時 40℃
ヘッダーボックス用リモコン 設定温度調節範囲(※5)	通常温度	16～75℃ お買い求め時 40℃
	セーブ温度	15～74℃ お買い求め時 30℃
運転パターン(※3)		通常 <=> ECO

※1 ラクラクリモコンの場合

※2 カンタンリモコンの場合

※3 多機能リモコンの場合

※4 タッチパネルリモコンの場合

※5 ヘッダーボックスに接続されているリモコンの設定温度調節範囲

据付け

据付工事は販売店に依頼する

- 据付けや移動工事はお買い求めの販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

- 据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。
工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談ください。
また、「標準据付例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

- 設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。
騒音公害とならないように充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

- 据付けが終わりましたら、工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据え付けられていることをもう一度確認してください。

試運転

試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。

1 不凍液の補給

1. 機器上部にある給水口ふたを止めているねじ(2本)をはずして給水口ふたをはずします。(図1)
2. 前パネルを止めているねじ(2本)をはずして前パネルをはずします。
3. アキュームタンク注入口の圧力キャップを左に回してはずし、アキュームタンク注入口からアキュームタンクが満水になるまで不凍液を補給します。(図1)
4. 制御基板上的試運転スイッチ(黒)を押します。(図2)
試運転ランプ(緑)が点滅します。
不凍液が一定水位まで入ると試運転ランプ(緑)が点滅から点灯に変わり、循環ポンプが運転します。
5. アキュームタンク内の不凍液の水位が減少したら、徐々に不凍液を補給します。
 - ・ 不凍液が一定水位以下になると試運転ランプ(緑)が点滅します。そのときは不凍液を補給してください。
 - ・ 循環ポンプから「シャーシャー」と音がして水位が減少しなくなったときはエアがみをしているので、いったん試運転スイッチ(黒)を押して「切」にし(試運転ランプ(緑)が消灯)、循環ポンプを停止させてから再度試運転スイッチ(黒)を押して「入」にして運転してください。(図2)循環ポンプ停止後に不凍液があふれてくるときは、配管内にエアが残っています。
6. 循環ポンプから音が聞こえなくなり、水位の減少や循環ポンプ停止後のあふれがなくなってから、(この状態で10分以上運転し配管内のエア抜きを行ってください。)循環ポンプ運転中にアキュームタンク注入口の口元まで不凍液を補給し、圧力キャップを取り付けます。圧力キャップは右に回してストッパーにあたり止まるまで確実に締めてください。(図1)
7. 試運転スイッチ(黒)を押して「切」にし、循環ポンプを停止させます。(試運転ランプ(緑)が消灯)(図2)
8. リザーブタンク注入口から不凍液を規定水位(HiとLoの間)まで補給します。(図3)
9. 給水口ふたを元通りに取り付けます。(図1)
10. 前パネルを元通りに取り付けます。
前パネルを取り付けるときは、レベラリセットロッドをはさみ込まないように注意してください。

図1

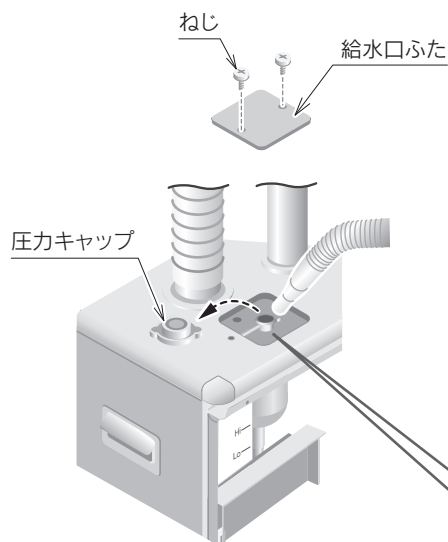


図2

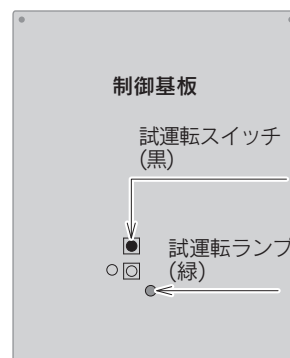
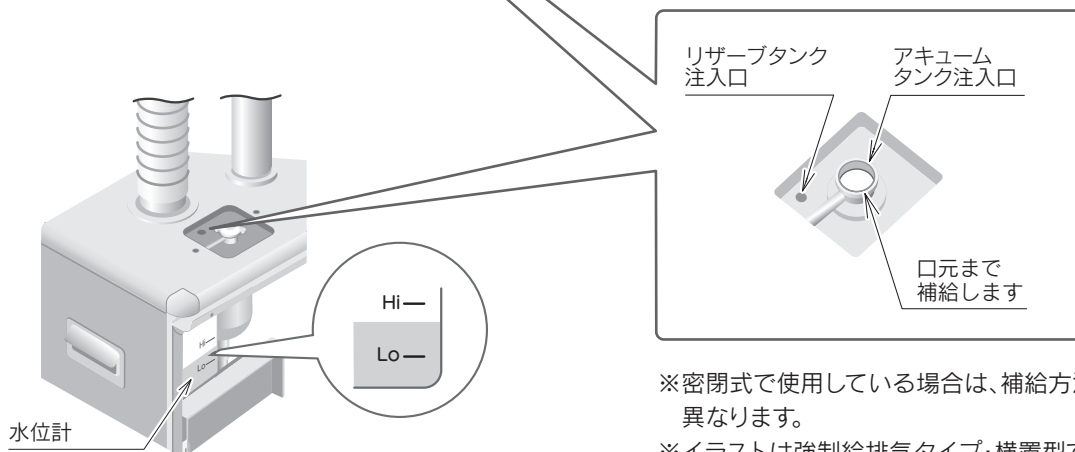


図3



※密閉式で使用している場合は、補給方法が異なります。

※イラストは強制給排気タイプ・横置型です。

試運転

2 試運転前の確認

準備内容(確認事項)	チェック
1. 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2. 油タンクや送油管の送油経路から油漏れはありませんか。	
3. 送油管が逆U字型になっていませんか。	
4. レベラリセットロッドの動きは滑らかですか。	
5. 機器や配管から不凍液漏れはありませんか。	
6. リモコンは確実に接続されていますか。	
7. 電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか。	
8. 不凍液は規定水位(Hi(上限)とLo(下限)の間)まで入っていますか。	

3 試運転

- 試運転時は内部の防錆油が燃える(気化する)ため、煙や臭いが出ることがありますが異常ではありません。
よく換気をしながら10分以上連続で燃焼させてください。運転時間の経過とともに煙や臭いはなくなります。
- リモコンにエラーコードが表示されてバーナーが停止したときは、配線図の「エラーコード一覧」を参照して確認・処置を行ってください。

1. 運転開始

運転スイッチを「入」にしてください。

2. 正常運転のめやす

温度調節ができること、タイマー運転ができること、排気口からススや煙が出ていないこと、機器や接続している端末機器などから異常な音がしていないことを確認してください。

3. 停止

運転スイッチを「切」にしてください。

お知らせ

- EDB-2412RGF・EDB-1912RGF・EDB-1212RGF・EDB-1513RGFL・EDB-1213RGFL・EDBF-2412RG・EDBF-1912RG・DB-1811RGF・DB-1510RGF・DB-910RGF・DB-1813RGFL・DB-1513RGFL・DBT-1811RGFで融雪設定を行っている場合、循環ポンプはすぐに作動せず燃焼後缶体内の不凍液が暖まってから作動します。
また、缶体内の不凍液が冷えた場合は循環ポンプが停止し、再度缶体内の不凍液が暖まってから作動します。
循環ポンプがすぐに作動しなくても故障ではありません。

●このページは空白です。

●このページは空白です。

長府暖房ボイラ保証書(販売店様控)

型 名	EDB-2412RGF EDBF-2412RG DB-1813RGFL EDB-1912RGF EDBF-1912RG DB-1513RGFL EDB-1512RGF EDBF-1512RG DBF-1510RG EDB-1212RGF DB-1811RGF DBF-910RG EDB-1513RGFL DB-1510RGF DBT-1811RGF EDB-1213RGFL DB-910RGF		
★製造番号	No.	保証期間	1 年
★お買い上げ日	年 月 日	★販 売 店	住所・店名
★お 客 様	お名前 様		電話 ()
	ご住所		
	電話 ()		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

(1)保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、保証書(販売店様控)は切り取り線より切り取って保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。

※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。

(2)保証書(販売店様控)に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府暖房ボイラ保証書(お客様控)

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より表記期間中、本書記載内容に従って無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

型 名	EDB-2412RGF EDB-1912RGF EDB-1512RGF EDB-1212RGF EDB-1513RGFL EDB-1213RGFL	EDBF-2412RG EDBF-1912RG EDBF-1512RG DB-1811RGF DB-1510RGF DB-910RGF	DB-1813RGFL DB-1513RGFL DBF-1510RG DBF-910RG DBT-1811RGF
★製造番号	No.	保証期間	1 年
★お買い上げ日	年 月 日	★販売店	住所・店名
★お客様	お名前 様		電話 ()
	ご住所		
	電話 ()		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理致します。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏表紙記載のフリーダイヤルへご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、字句を書き換えられた場合は有料修理になります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1)住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2)使用者が適切な使用、維持管理等を行わなかったことに起因する不具合
- (3)一般家庭用以外に使用したことに起因する不具合
- (4)専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5)弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6)建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7)海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8)動物や昆虫等の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9)火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10)消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11)給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆や異物流入に起因する不具合
- (12)地下水・井戸水・温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13)公害による不具合
- (14)電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15)指定規格以外の電気・燃料・熱媒等を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏表紙記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 TEL(083)248-1111

アフターサービス

修理を依頼するとき

●「故障かな?と思ったら」[24～27ページ](#)をもう一度確認していただき、直らないときは保証書(前ページ)に記載の

お買い求めの販売店にご連絡ください。

●修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。

●修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。

①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。

②修理に使用した部品代金です。

③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

品名	暖房ボイラ
型名	機器前パネルの銘板に記載されています。 2・14・15ページ
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

保証・修理について

●この機器には「保証書」がついています。正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店にご連絡ください。

●保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。

●家庭用の暖房以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。

●凍結による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

補修用性能部品について

●補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後11年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般のお客様から
のお問い合わせは、
フリーダイヤルへ



0120-925-339

携帯電話からは **0570-666-339**
(通話料金がかかります)

お客様から取得いたしました個人情報
は、お客様へのお問い合わせ対応を
目的として利用し、適切に管理します。
修理業務等を委託する場合や正当な理
由がある場合を除き、第三者に開示・
提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめの上、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関する
お問い合わせ

24時間365日受付

商品に関する
お問い合わせ

平日 8:10～18:00
土日祝 8:10～17:00

愛情点検



こんな症状は
ありませんか

- 油漏れがある。
- 煙が出たり、灯油の臭いがする。
- 運転中にこげくさい臭いがする。
- 異常な音や振動がする。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、運転を停止して
電源プラグを抜き、送油バルブを閉めて、
お買い求めの販売店に点検・修理を依頼
してください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所

CHOFU

本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1